

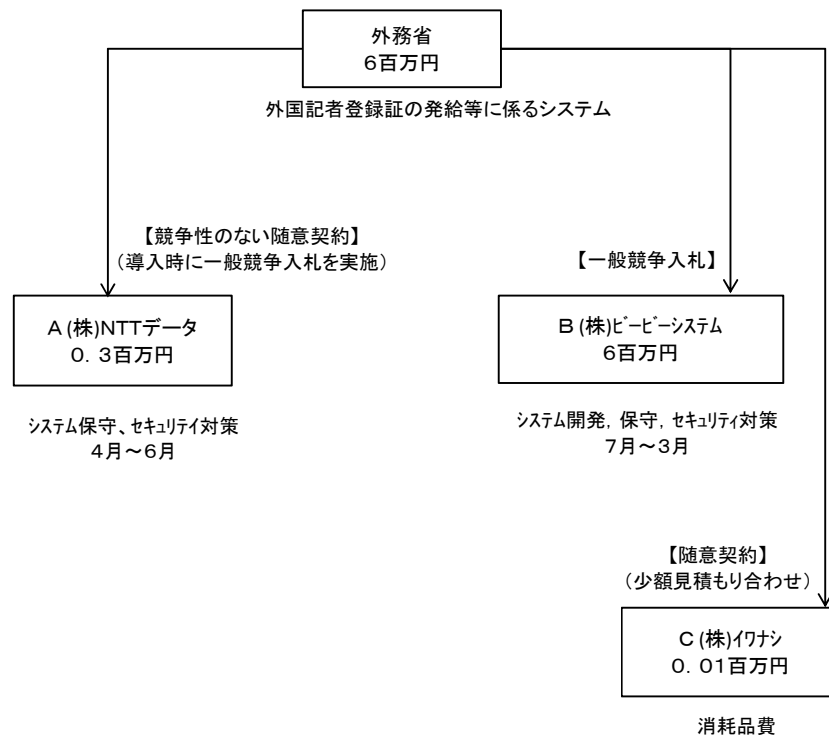
平成23年行政事業レビューシート

(外務省)

事業名	外国記者登録証発給システム	担当部局庁	外務報道官組織	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度開始	担当課室	国際報道官室	佐藤国際報道官				
会計区分	一般会計	施策名	Ⅲ－2 報道対策, 国内広報, IT広報					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第15項	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・一定の条件を満たした外国報道機関の日本駐在記者に対して、外務省をはじめとする諸官庁への取材を容易にする外国記者登録証を発行することにより、これらの記者の円滑な取材活動を支援し、より効果的な情報発信を実現する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・日本に在住する外国報道機関関係者のうち外国記者登録証の発給を申請した者に対し、登録証発給要件(外国報道機関の職業記者であること等)を充足するかどうかを外務省が審査の上、要件を満たす者に対し、外国記者登録証を発給する。本件事業は、そのためのシステム(データベース運用のためのコンピュータ、偽造防止策を施した記者登録証の作成のための機械等)の構築・保守等を専門性を有する業者に行わせるものである。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	1	3	13	1	0.8	
	執行額		1	2	6			
	執行率(%)		101.6	55.2	48.6			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	・海外における日本関連報道件数。 (英語による報道のデータベース検索による)		成果実績	件	907,963	1,035,983	1,264,226	1,069,391
			達成度	%	84.9	96.9	118.2	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	・外国記者登録証の申請者数。		活動実績 (当初見込み)	人	393	431	394	—
						()	()	
単位当たりコスト	(7,555円/人)		算出根拠	・9,202千円(20-22年度の支出経費総額)÷1,218(同期間中の記者登録証申請数)=7,555円				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	保守	1,106	791	単価見直し, 事業見直しによる減				
	消耗品費	160	42					
計	1,266	833						

事業所管部局による点検			
	評 価	項 目	特記事項
目的・予算の状況	—	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	・「外国記者登録証」の発給は、外国報道機関の記者による外務省をはじめとする諸官庁への取材活動を円滑化しており、効果的な情報発信を実現している。 ・平成22年度外国記者登録証発給システム開発にあたり保守を含めた一般競争入札を実施し、安価な契約を実現し予算の有効活用を実施している。		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	単価見直し、事業見直しによる減		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(単価見直し、事業見直しによる減)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されて いる者について記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載）	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B. (株)ビービーシステム			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	雑役務費	開発経費	5			
	保守	システム保守	0.3			
	消耗品費	消耗品購入	0.1			
計		6	計		0	
C.			G.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	
D.			H.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	

支出先上位10者リスト

A. (株)NTTデータ

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)NTTデータ	システム保守	0.3	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. (株)ビービーシステム

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ビービーシステム	開発、保守等	6	7	54.2
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. (株)イワナシ

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額	入札者数	落札率
1	(株)イワナシ	消耗品購入	0.01	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					